

(様式第1号)

年 月 日

(宛先)

加賀市上下水道事業 加賀市長

申請者 住 所
氏 名

特定施設水道連結型スプリンクラー設備設置申請書 (新設・改造)

下記のとおり、水道連結型スプリンクラー設備を設置したいので、確約事項を承諾のうえ申請します。

記

1. 申請場所 加賀市
2. 建築主 住 所
氏 名
3. 建物概要 (1)建築物 新 築 ・ 既 存
(2)建物用途
(3)給水方式
(4)延べ床面積 m^2
(5)建物階層 地上 階建 地下 階
(6)スプリンクラー最大放水量 $リットル/分$
4. 工事予定期間 年 月 日 ~ 年 月 日
5. 指定給水装置事業者 事業者名
住 所
T E L
6. 添付書類 様式第2号、様式第3号、その他 (付近見取図・給水装置系統図・水利計算書・製品がわかる資料、設計図面・消防本部届出書の写し)
7. その他

確 約 事 項

1. 水道直結式スプリンクラー設備は、利用者に周知することで他の給水用具（水栓等）を閉栓した状態での使用を想定した設計とします。
2. 停滞水及び停滞空気の発生しない構造とし、乾式タイプの水道直結式スプリンクラー設備は、電磁弁、電動弁等を設置いたします。湿式タイプの場合は、停滞防止継手及び逆流防止弁を設置いたします。
3. 建物の3階に、水道直結式スプリンクラー設備を設置する場合は、三階直結給水サービス施行細則の規定を遵守します。
4. 建物内の配管系統から分岐して水道直結式スプリンクラー設備の設置を行う場合にあっては、飲料用の給水器具がスプリンクラー設備後に接続されているときには、給水装置として水質の安全を保持する必要性から、当該系統の配管には接続いたしません。
5. 結露現象を生じ、周囲（天井等）に影響を与えるおそれのある場合は、防露装置を行います。
6. 水道直結式スプリンクラー設備は、給水装置として水道法の適用を受けることから、設備の改造の際には必ず給水装置の改造を申請します。
7. 水道直結式スプリンクラー設備は、水道が断水するとき、配水管の水圧が低下したとき及びメーター交換のときなどには、正常な効果が得られなくなることを承諾します。
8. 水道直結式スプリンクラー設備の火災時以外における作動及び火災時において、加賀市上下水道事業にその責を求めることができない非作動に係る影響に関する責任については、加賀市上下水道事業に求めることはありません。
9. スプリンクラー設備の維持管理上の必要事項及び連絡先を見やすいところに表示します。
10. 必要に応じて保守点検や修繕を速やかに行い、設置した逆流防止装置等についても、適正に保守いたします。
11. 所有者又は、使用者が変更となる場合、あるいは設備が設置された建物、部屋を賃貸する場合は、譲受人、借家人等に上記事項を確実に引き継ぎいたします。

(様式第2号)

年 月 日

(宛先)

加賀市上下水道事業 加賀市長

申請者 住 所

氏 名

スプリンクラー設置に関する承諾書

スプリンクラーを設置するにあたり、下記の条件を承諾します。

記

1. 災害、事故及び配水管工事等に伴う断水や水圧低下により、スプリンクラーの性能が十分発揮されない状況が生じても、加賀市水道事業はその責めを負わない。
2. スプリンクラーの火災時以外における作動及び火災時の非作動については、加賀市上下水道事業はその責めを負わない。
3. スプリンクラーが設置された家屋、部屋を賃貸する場合には、前2のような条件がついている旨を借家人等に熟知させること。
4. スプリンクラーの所有者を変更するときは、前3について譲受人に熟知させること。

設 置 住 所 加賀市

メーター器番号 ー

施 工 業 者 住 所
代表者

消 防 設 備 士 氏 名

(様式第3号)

年 月 日

(宛先)

加賀市上下水道事業 加賀市長

申請者 住 所
氏 名

委 任 状

スプリンクラー設置工事について、下記のとおり委任します。

1. 施工業者 住 所
氏 名

2. 設置場所 加賀市 町